

ベーシックマスター 現代文

表現〈入門〉編

第一回 文の組み立て① — 語の役割 — 例題

◎ 語…文の役割をあらわすことば。主語・述語・対象語・修飾語・接続語・独立語

A 主語…話題(何について) や主体(メインキャラ)をあらわす語。名詞 + 「は・が・も・こそ・の」

B 述語…動作(どうする) や状態(どんなだ)をあらわす語。動詞・形容詞・形容動詞 + 助動詞

C 対象語…主体が動作をする対象(相手)をあらわす語。名詞 + 「を・に・へ・と・が・で・より・から」

D 修飾語…文中の語句に説明(ど)のような・どのように()を加えることば。説明する側が「修飾語」。修飾される側が「被修飾語」。

E 接続語…文と文や節と節の関係をあらわすことば。

F 独立語…AからEのどれでもなく、文のなかで独立して存在できることば。